

平成22年と平成27年の国勢調査人口(速報値)、推計値 比較

		平成22(2010)年 人口 (A)	平成27(2015)年 人口 (B)	平成22年～27年増減数 (A)-(B:速報値)=(C)	平成22年～27年増減率 (C)/(B:速報値)*100=(D)
全 国	推計値	128,057,352人	126,597,295人	△ 947,305人	-0.7%
	速報値		127,110,047人		
	差し引き		512,752人		
	速報値/推計値		100.405%		
静岡県	推計値	3,765,007人	3,696,499人	△ 63,826人	-1.7%
	速報値		3,701,181人		
	差し引き		4,682人		
	速報値/推計値		100.127%		
島田市	推計値	100,276人	97,555人	△ 2,140人	-2.1%
	速報値		98,136人		
	差し引き		581人		
	速報値/推計値		100.596%		

※推計値は、出生中位・死亡中位仮定によるものです。

1. 人口 平成22年国勢調査人口に比べ、平成27年国勢調査人口は、全国、静岡県、島田市ともに減少している。(C欄)

2. 人口減少率 島田市の人口減少率は△2.1%で、全国△0.7%、静岡県△1.7%よりも大きい。(D欄)

3. 推計値との比較

「平成27年国勢調査人口速報値」と「平成22年国勢調査結果に基づく平成27年人口推計値(出生中位死亡中位)」を比較すると、

(1) 全国、静岡県、島田市の人口は、ともにほぼ推計値どおり推移。速報値と推計値との差異は、いずれも1%未満であった。(B欄)

(2) 全国、静岡県、島田市の速報値は、いずれも推計値をわずかに上回り、人口減少は推計よりも若干緩やかであった。(B欄)

(3) 全国人口の「速報値」と、「推計値の出生死亡の高低の組合せ9パターン」とを対比すると、次ページのとおり。(次ページ)

(参考)

社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」と平成27年国勢調査速報値との比較

(千人)

年次		死亡中位仮定			死亡高位仮定			死亡低位仮定			
		出生高位	出生中位	出生低位	出生高位	出生中位	出生低位	出生高位	出生中位	出生低位	
平成22	(2010)	128,057	128,057	128,057	128,057	128,057	128,057	128,057	128,057	128,057	← H22国勢調査結果
23	(2011)	127,785	127,753	127,710	127,722	127,690	127,648	127,841	127,808	127,766	
24	(2012)	127,582	127,498	127,388	127,445	127,360	127,251	127,709	127,624	127,515	
25	(2013)	127,402	127,247	127,054	127,194	127,040	126,847	127,595	127,441	127,248	
26	(2014)	127,191	126,949	126,655	126,917	126,674	126,381	127,450	127,207	126,914	
27	(2015)	126,947	126,597	126,188	126,609	126,259	125,850	127,268	126,917	126,508	← H27国勢調査速報値 127,110
28	(2016)	126,669	126,193	125,657	126,270	125,795	125,258	127,049	126,573	126,036	
29	(2017)	126,356	125,739	125,066	125,900	125,283	124,610	126,792	126,175	125,501	
30	(2018)	126,006	125,236	124,421	125,495	124,725	123,911	126,496	125,726	124,911	

513 上ぶれ
0.41%

$$\frac{\text{(H27推計値)} \quad 126,597}{\text{(H22調査人口)} \quad 128,057} = 98.86\% < 99.26\% = \frac{\text{(H27調査速報値)} \quad 127,110}{\text{(H22調査人口)} \quad 128,057}$$

(0.40 P)